

新しい保育サポートマガジン ●ポット●

ポット

2012
4



大特集
2012

こいのぼり
7月の
ジュ
☆

新連載
お誕生会 HAPPYサポート
+ 春のウキウキ壁面

3大付録

- ポット CD-ROM
- お誕生会アイテム
- お祝いアイテム
- お祝いアイテム
- お祝いアイテム
- お祝いアイテム

●文例・監修
愛知・明照保育園／中島美奈子

P.119 01~05

入園・進級

- いよいよ新年度がスタートしました。新入園児にとっては期待と不安が入り交じり、継続児にとっては、待ちに待った、一つ大きなクラスでの集団生活が始まります。
- 入園おめでとうございます。今年も新しい友達を迎えることができました。園児一人ひとりはもちろん、保護者の方との信頼関係も大切にしていきたいと思っています。
- 入園前、親子ひろばへ遊びに来てくれた友達も、今度はおうちの人と離れての保育生活が始まります。どうぞ笑顔で送り出してあげてくださいね。

4月の挨拶

- 今年度も子どもたちといっしょに1年を過ごしながら、一人ひとりの成長を見守りたいと思います。
- ご家庭と園とでしっかり連絡をとり合い、焦らず、じっくりと園生活に溶け込めるようにしていきたいと思っています。
- 園行事を通じて、子どもたちを中心に保護者同士の交流も深めていき、みんなで育ち合える場となればと願っています。

5月の挨拶

- 入園・進級から1か月が過ぎようとしています。新しい環境に戸惑っていた子どもも、少しずつ生活のリズムができ、お気に入りの場所を見つけ友達からもたくさんの刺激をもらっているようです。
- 新緑の5月、園の生活にも少しずつ慣れてきたようで、元気に挨拶をしたと思ったら、おうちの方に「バイバイ!」。なんだかちょっぴり寂しくなりますよね。
- 初めはキュッと結んでいたお口から、今では「おはよう」「せんせい」などと、いろいろな言葉を聞かせてくれるようになりましたよ。

こどもの日

- 「あっ、こいのぼりだ!」と、朝、園庭にあがるこいのぼりを見つけて、元気に登園する子どもたちです。
- お散歩に出かけると、家々にあがるこいのぼりを見つけては、「やねよりたかい〜」と、ついいうたい始める子どもたちです。
- リズムに合わせて、「こいのぼりより元気に体操しよう!」と、はりきって体を動かしています。

春の遠足

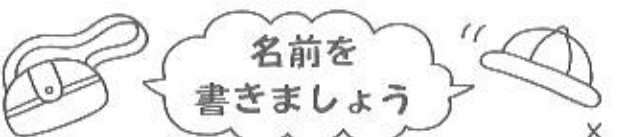
- 保育者と毎日遠足の歌を口ずさみながら、おうちの方といっしょに出かける遠足をとっても楽しみにしています。
- ゴールデンウィークのあと、またおうちが恋しくなってしまう子ども出てくる時期。親子遠足に出かけて、おうちの方や友達、先生とバスの中でうたったり、公園で思いっきり遊んだりして、楽しさを共有していきたいと思っています。
- バスに乗って、保育者や友達といっしょに遠足へ行って来ました。青空の下で、おうちの方が作ってくれたお弁当をおいしくいただきました。

健康・生活

- 環境の変化に伴い、不安や疲れも出てくる頃。ご家庭でもあたたかく受け止めながら、しっかり心と体の休息をとりましょう。
- 子どもたちは新しい環境にすぐ慣れる子と、時間がかかる子と、実にさまざまです。それはその子のもつ個性として受け止め、ゆっくり見守っていきましょう。
- 徐々に気候もよくなってきているので、吸湿性がよく、動きやすい服装での登園をお願いいたします。

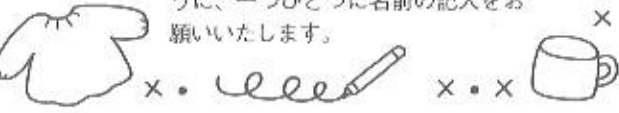
* はじめまして *

〇〇クラスを担当します〇〇です。子どもたちはまだ、成長に個人差の大きい時期です。保護者の方といっしょに、一人ひとりの成長を喜び合っていきたいと思います。園という初めての場所で、初めての時間を過ごしていく子どもたち。きっと楽しいことやすてきな出会いが待っています。子どもたちにとっても保護者の方にとっても、園が安心できる場所となれるよう、不安なことなどがありましたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。お待ちしております。1年間、よろしくお願いたします。



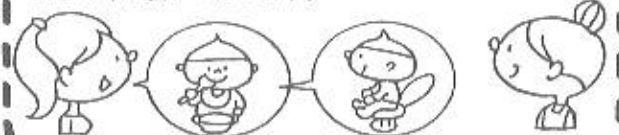
名前を書きましょう

- × せっかく保護者の方が準備してくださった子どもたちの持ち物ですが、記名がないと“迷子”になってしまいます。持ち物を自分でかばんにしまおうとして、友達のかばんに間違えて入れてしまったり、遊んでいる途中で靴下を床に脱いでしまう子どももいます。名前がない場合はなかなか戻らず、時には見つからなくなってしまうこともあります。子どもたちは、保護者の方が用意してくれた物が大好きです。子どもたちが安心して過ごせるように、一つひとつに名前の記入をお願いします。



毎朝の健康チェックを お願いたします

子どもたちは、まだ言葉で自分の体調を伝えられないので、登園前の健康チェックをお願いいたします。「目覚め」「排便」「朝ごはん」「機嫌」などを目安に、少しでもいつもと違うと感じたら、検温をしてみましょう。体調が悪いときに無理をすると、病気の発見が遅れることもあります。子どもたちが1日を楽しみ過ごすように、欠席するほどではない場合でも、登園時に保育者へその様子を必ずお伝えください。それにより保育者も、体調に合わせた保育を行うことができます。よろしくお願いたします。



イラスト★いとうみき、菊地清美、みさきゆい